

第3回 広島県中学校新人大会（水泳競技の部） 要項（案）

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校1年生及び2年生生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上、アマチュアスポーツ精神の高揚、相互の親睦をはかることにより、心身ともに健全な生徒を育成することをねらいとする。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 (一財) 広島県水泳連盟
- 3 共 催 広島県教育委員会
- 4 後 援 (公財) 広島県スポーツ協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会
(公財) 久保スポーツ振興基金 広島市教育委員会
- 5 主 管 広島市中学校体育連盟 広島市水泳連盟
- 6 会 期 令和5年9月 9日(土)
- 7 日 程 9日(土) 開場 9:00 競技開始 11:00 競技終了予定 15:30
※開場・競技開始時間などは、新型コロナウイルス感染症対策のため変更の可能性あり
- 8 会 場 ひろしんビッグウェーブ(広島市総合屋内プール)
〒732-0068 広島市東区牛田新町一丁目8番3号 TEL 082-222-1862
- 9 競技種目 競技種目

	男子	女子
自由形	50m	50m
	100m	100m
	200m	200m
背泳ぎ	50m	50m
	100m	100m
平泳ぎ	50m	50m
	100m	100m
バタフライ	50m	50m
	100m	100m
個人メドレー	200m	200m
フリーリレー	4×50m	4×50m
メドレーリレー	4×50m	4×50m

競技順序

- 4×50m フリーリレー
200m 自由形
50m 背泳ぎ
50m 平泳ぎ
50m バタフライ
50m 自由形
200m 個人メドレー
100m 背泳ぎ
100m 平泳ぎ
100m バタフライ
100m 自由形
4×50m メドレーリレー

10 参加資格

- (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めたもの。
- (2) 年齢は平成20年4月2日以降に生まれたものに限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加資格の特例
 - ◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各郡市中学校体育連盟または各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ◎地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する中学生
 - ①地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属し、各郡市中学校体育連盟または各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は以下の条件を具備すること。
 - 1) 広島県中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 広島県中学校体育連盟の永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 - ウ 広島県下の中学校及び学校教育法第134条(1条校以外)に在籍している生徒であること。
 - エ 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - オ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - カ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは広島県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で広島県中学校体育連盟に認定されていること。
 - キ 各郡市または各地区における予選となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

- ク 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で広島県中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。
 - ケ 冬季種目（駅伝、スキー、スケート）への出場を希望する者は、夏季種目とは別に登録することができる。
 - コ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）における5月2日以降の登録選手の追加は原則、認めない。ただし、一家転居を事由とする場合のみ1)クに係わらず選手の追加登録を認める。
- 2) 広島県中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 広島県中学校体育大会参加に際して、地域のスポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 広島県中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動名）での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない。）
- 3) 参加を認めない場合
- ア 認定申請に際して、申請書類に虚偽の記載があった場合。
 - イ 大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。
- ※大会参加後に判明した場合は大会結果を取り消すこととする。
- 4) 各競技専門委員会参加規程細則
『令和5年度全国中学校体育大会 地域スポーツ団体等の参加の特例競技部細則（水泳競技）』（令和4年12月22日日本中体連発出）に準ずる。
- (5) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※とする。
(※部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする)
学校運動部活動のチームは、外部コーチを1校・1チーム1名おくことができる。外部コーチは、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部コーチ・アドバイザー確認書（校長承認願）」を提出する。
ただし、当該校以外の校長・教職員（一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校を除く）は、外部コーチにはなれない。また、同一人が複数校の外部コーチにはなれない。
- (6) 大会引率者の特例
- ① 広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。地域のスポーツ指導者には監督の資格を認める。
 - ② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。
 - ③ 所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。
 - ④ コーチをつけることは、認められない。
 - ⑤ 1校に複数名の引率者がいる場合、1名の競技役員を出してください。
 - ⑥ 大会引率者の特例での引率者は公共交通機関を利用してください。
 - ⑦ 地域スポーツ団体等に引率者特例措置は適用しない。
- (7) 大会申込は、水泳競技を除き、1人1競技とする。
- (8) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- 11 参加制限
- (1) 個人種目では、1郡市1種目2名以内（福山4名以内、広島8名以内）、1名2種目以内で各郡市代表として出場できる。
※郡市代表として出場するのは別枠で、各郡市の大会を含む水泳大会（記録会）で、本大会出場の標準記録を突破した者は、申し込むことができる。ただし、郡市代表枠を含めて1校1種目3名以内、1名2種目以内に限る。
- (2) リレー種目では、1郡市2校以内（福山4校以内、広島8校以内）メンバー6名で、各郡市代表として出場できる。また、個人種目出場者だけでチームが編成できる学校、郡市代表として出場するのは別枠で、各郡市の大会を含む水泳大会（記録会）で、本大会出場の標準記録を突破した学校は申し込むことができる。（リレーの登録は6名まで）ただし、1校1チームとする。

郡市代表による出場とは別枠の本大会出場の標準記録

		男 子	女 子
自 由 形	50m	32.3	34.8
	100m	1:10.5	1:15.7
	200m	2:33.0	2:43.1
背 泳 ぎ	50m	35.6	38.6
	100m	1:16.9	1:22.4
平 泳 ぎ	50m	39.7	43.4
	100m	1:26.1	1:33.4
バタフライ	50m	34.5	37.1
	100m	1:15.1	1:21.7
個人メドレー	200m	2:50.4	3:02.6
フリーリレー	4×50m	2:09.2	2:19.2
メドレーリレー	4×50m	2:22.1	2:33.9

12 競技規則
13 競技方法

- 2023年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。
- (1) 競技方法 ①男女別学校対抗とする。
②競技はすべてタイム決勝とする。
③スタートは、1回とする。
- (2) 優勝校の決定方法
各種目毎に1位8点、2位7点、・・・、8位1点（ただし、リレー種目は、1位16点、2位14点、・・・、8位2点）とし、得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ場合は次の順に従って決定する。
①リレーによる得点が多い学校
②入賞者数の多い学校（ただし、リレーは4人とする。）
③1位の数の多い学校
④2位の数の多い学校（8位までこれにならう）
- (3) 表彰規定 学校対抗 1位にトロフィー、8位までに賞状を贈る。
個人種目 8位までに賞状を贈る。
リレー 8位までに賞状を贈る。

14 監督・引率
代表者会議

- (1) プロ会議 8月22日（火）16:00～ 広島県スポーツ会館
〒733-0036 広島市西区観音新町二丁目11番124号 Tel 082-292-1681
※委員長、事務局、広島市委員長、広島市専門委員が出席
- (2) 監督・引率代表者会
9月9日（土）10:00～ 会場にて
※監督会議に欠席した場合には、出場できなくなります。
- (3) 郡市専門委員長会議
9月9日（土）昼休憩 会場にて

15 参加申込

- (1) 出場校は、Webエントリーをして、次のものを各郡市内の申込期限を守り各郡市専門委員長へ提出すること。
①出場申込書（様式K）
②競技会申し込み書
（エントリーTIMEデータ一覧表、リレーデータ一覧表（必要校のみ））
（Web-SWMSYSよりプリントアウト）
③コーチ確認書（コーチが必要な場合のみ）中体連必携参照
④大会引率者の特例申請書（大会引率者の特例の場合のみ）中体連必携参照
※郡市代表として出場する選手も、標準記録突破による別枠で出場する選手もともに、出場種目欄には必ずベスト記録を入力のこと。
※リレー種目のみ出場する選手はリレーにチェックを入れる。
（最大補欠2名を含む6名のメンバーに）
※8月25日（金）から8月28日（月）正午まで広島県中体連水泳専門委員会ホームページ <https://swim34.jp> に申し込み状況を掲載する予定なので申込一覧表と異なる場合は下記の申込場所へ連絡をすること。なお、掲載期間以外および大会当日の訂正は受け付けないので、各学校は期間内に確認すること。
- (2) 各郡市専門委員長は、次のものを8月22日（火）までに下記申込場所へ提出すること。
①出場申込書（出場校より送付されたもの 様式K）
②競技会申し込み書
（エントリーTIMEデータ一覧表、リレーデータ一覧表）
（Web-SWMSYSよりプリントアウト）（出場校より送付されたもの）
③コーチ確認書（出場校より送付されたもの）

④大会引率者の特例申請書（出場校より送付されたもの）

⑤各郡市の予選会記録報告書（様式G）

※各郡市専門委員長は②の記録において標準記録を突破していないものは、⑤の郡市代表によるものであることをチェックすること。

申込場所 〒734-0037 広島市南区霞一丁目3-30
広島市立段原中学校 柴野 博嗣 宛 TEL 082-281-9171 FAX 082-288-7141
※各学校が直接申込場所に送付しないこと。
※各郡市専門委員長は、各郡市内の申込期限を決定し、各校へ連絡すること。

16 大会負担金

(1) 登録選手（生徒のマネージャーは含む）1人につき、1,200円とする。

(2) 納入方法

ア 参加申込と同時に各郡市中体連に納入すること。

イ 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。

ウ 各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。

(3) 原則として大会負担金の返金は行わない。但し、大会が全く実施できなかった場合にのみ、必要経費を除いた後に返金する。（全額にならない場合がある）

17 備考

(1) 練習会場 9月 9日（土）大会本プール 9:00~10:00

飛込プール 9:00~10:00

開会式終了～競技終了後20分

※受付は各チームの引率者で行い、受付を済ませてから練習を行うこと。

(2) 各校1名の競技役員を大会に派遣すること。

(3) 競技で着用する水着はFINAマークがついているものに限る。

(4) 注意事項

① 一般的注意事項

1) 競技場（アリーナ）は、プール1階全域とし、応援、コーチを禁止する。
また、宣伝・広告の媒体にならないように注意すること。（プログラムの「大切なことですから、本覧を読んで必ず守って下さい」参照）

スイミング名の入った水着、ジャージ等も着用しない。（アップ時を含む）

2) 試合会場までの往復は、各校の基準服またはユニフォームを着用し、交通ルール、マナーに気をつけ、引率者の指示に従うこと。自転車の使用は認めない。

3) ジュース類、間食は禁止する。（スポーツドリンク等は事前に水筒に入れて来る。ペットボトルは持ち込まない。ペットボトルクーラーも不可。）
補食は持ち込み可能。（ゴミは持ち帰ること）

4) ゲーム、デジタルプレーヤー、携帯電話など不要物は持参しない。

5) 大会中プール敷地から無断で出ないこと。

6) 中体連の大会は、授業の延長として行動すること。

② 競技上の注意事項

1) 競技はすべてタイム決勝とする。

2) 招集は、競技予定時刻の10分前までに本人が招集場に集合する。招集場所は、1階プール中央とする。招集に遅れないように注意すること。

3) 競技の進行は、原則として20分以上は繰り上げない。繰り上げる場合は通告する。（2レース合同で行うことがあるので進行状況に注意）

4) スタートの構えはすばやく行うこと。

5) 折り返し、ゴールタッチは、タッチ板有効面に確実にいき、自動審判計時装置を作動させること。

6) アップの時を含めて、レーンロープにつかまらない。コードに足をひっかけないように注意すること。
アップ練習でのフィン、パドルの使用を禁止する。

7) 記録は2階掲示板に掲示する。（放送による発表は3位まで）

8) リレーのオーダーはプログラムの後ろにある参加選手一覧表の番号も記入すること。リレーオーダーの縮切は、フリーリレーは10:00、メドレーリレーは50m自由形終了までとする。

9) 飛込プールでの練習は、指定されたところのみとする。途中で止まらず、横方向に泳ぐこと。飛込の板や台に上がらないこと。アップ、ダウンの目的で使用すること。

10) 棄権または訂正がある場合は、プログラム最後の棄権・訂正用紙を監督会議20分前までに招集に提出すること。

11) スタートダッシュについては、開場から30分後から0、1、8、9レーンを25mのダッシュレーン、2、7レーンを50mのダッシュレーンとし、スタート側からのみのスタートとする。また、0、1、8、9レーンの折返し側は引率者がついて引き継ぎ練習ができる。

12) 個人情報のうち、大会運営上必要な選手名・学年・所属（競技の特性上必要な事項）について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込を行うこと。

18 その他

- (1) 感染症対策について
 - ・「広島県中学校体育大会等実施上の新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大予防に関して」に則り実施する。
- (2) 会期中の悪天候等への対応について
 - 午前6時に気象庁(気象台)より開催地に警報が発表されたときは、大会(競技)の運営を原則として見合わせる。
 - ・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保(対策)に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。
 - ・競技中に警報が発表されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。

注1 選手(団)だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。
注2 状況を常に関係者(引率者)に情報提供を行う。

19 感染症対策

- (1) 本大会は広島県中学校体育連盟の通知(ホームページ掲載)に従って、対策を十分に講じた上で開催する。
- (2) 参加申込書の提出をもって、次の内容について、承諾をいただいたものとして対応する。
大会参加者(部員、顧問等、保護者)が次の場合、学校長を通して速やかに県中体連事務局に報告する。
 - ・大会期間中に新型コロナウイルス陽性者となった場合
 - ・大会後2日以内に新型コロナウイルスを発症した場合
 - ・無症状者の場合は、大会後2日以内の検査で陽性が確認された場合県中体連事務局は、会場等で同一空間に居た者の在籍する学校長に対し、陽性者が発生したことについて情報提供を行う。